

平成30年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第64回沖縄県高等学校バスケットボール競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・沖縄市・沖縄市教育委員会
協賛 NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟バスケットボール競技専門部・(一財)沖縄県バスケットボール協会

1. 期 日 (1) 競 技 平成30年10月20日(土)～10月23日(火)
2. 会 場 (1) 競 技 沖縄県総合運動公園体育館・小禄・沖縄工・浦添・西原・具志川商
3. 競技規定 平成30年度公益財団法人日本バスケットボール協会の規則に準じる。
4. 競技方法 予選トーナメント方式、決勝リーグ戦(上位4チーム)
5. 参加資格
 - (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒の1・2年に在学する生徒であること。
 - (2) 平成30年度沖縄県バスケットボール協会に登録済みの者であること。
 - (3) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
 - (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
6. 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、引率責任者はコーチまたはアシスタントコーチのいずれかを兼ね、選手の行動全てに対して責任を負うものとする。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加制限
 - (1) 1校、男女各1チームとする。
 - (2) チームは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手12名とする。
 - (3) 外国人留学生の参加については、エントリー(12名)の内2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。
8. 参加申し込み
 - (1) 申し込み方法
 - (ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
 - (イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
 - (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2(沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
 - (3) 申し込み締切 平成30年9月26日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
9. 抽選会及び代表者会議 平成30年9月27日(木) 15:00 沖縄市民会館(中ホール)
10. 表 彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。
11. 連絡事項
 - (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
 - (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
 - (3) ユニホームは必ず濃淡の2色を準備する。(ユニホームの色は、上下同色とし、淡色は必ず白とする。)胸にチーム名と番号、背部に規定の番号をつけること。番号については新規定で「0」番、「00」番を含む、1番～99番までの番号を認める。(従来の4番～15番までの番号でもよい。)但し、従来通り濃淡の番号は同一とする。
 - (4) ベンチにはコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・登録選手のみ入ることができる。
 - (5) ベンチは抽選番号の若いチームがオフィシャルに向かって右側とし、ユニホームの色は、抽選番号の若い方を白とする。
 - (6) 前の試合のハーフタイム時に次の試合の選手名(オーダー)を提出すること。
 - (7) 負けチームが交替でT、Oの任務につく。
 - (8) 協会登録については各チーム引率責任者の管理の下、責任を持って行うこと。協会登録費未納のチームは申込締め切りまでに納入すること。